

アンナ・スウコフスカ-ミゴン 指揮 ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団

ピアノ：^{とも はる}牛田智大

Anna Sulikowska-Migoń, Conductor
Warsaw Philharmonic Orchestra
Tomoharu Ushida, Piano



©Ariga Terasawa



©Grzegorz Mart

その芳醇なる響き
楽都ワルシャワの誇り高きオーケストラ



©Grzegorz Mart

ショパン：ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 Op.11
Chopin : Piano Concerto No.1 in E minor, Op.11

ブラームス：交響曲第1番 ハ短調 Op.68
Brahms : Symphony No.1 in C minor, Op.68

2025年9月1日(月) 19:00開演 18:20開場 (終演予定21:00)
7:00p.m., Monday, September 1, 2025 at Suntory Hall

サントリーホール 東京メトロ有楽町線池山王駅13番出口徒歩10分
東京メトロ丸の内線本郷三丁目駅3番出口徒歩5分



Embassy
of the Republic of Poland
in Tokyo

¥15,000 A¥12,000 B¥9,000 C¥6,000 (税込)

※ 料金には消費税10%が含まれております。※ 特別割引につきましては裏面をご覧ください。
※ 先行発売で満席となった席種は以降販売されない場合がございます。

4月19日(土) 一般発売 ジャパン・アーツぴあオンラインチケット発売 4月12日(土)

主催：ジャパン・アーツ
後援：ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター

お申込み ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017
チケットぴあ t.pia.jp <Pコード：296-749> イープラス eplus.jp ローンチケット l-tike.com <Lコード：33606>

ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO

ポーランドで1901年に創設された伝統あるオーケストラ、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団。ショパン国際ピアノコンクールのファイナルで共演するオーケストラとしてもお馴染みだが、今年が5年に一度の開催年にあたるそんなコンクールの前月、ポーランドで今期待を集める女性指揮者、アンナ・スウコフスカ・ミゴンとともに来日する。

ショパンの祖国であることからまずピアノ音楽を思い浮かべがちだが、ポーランドには、オーケストラ、特に弦楽器の分野でも、名手たちが脈々と受け継ぐ豊かな伝統がある。

今回、ソリストとしてワルシャワ・フィルとショパンのピアノ協奏曲第1番を演奏するのは、牛田智大。2022年からワルシャワでも研鑽を積む彼は、時間を見つけてはフィルハーモニーホールに足を運ぶうち、「弦楽器が深い呼吸を持って主体となり、その歌にオーケストラ全体がついてくる」この楽団の音色に魅了されているという。そして近年ショパンに集中して向き合い、ポーランドの歴史文化や作曲家の心情をより知っていくうち、「この作品は一般的にセンチ

メンタルな歌と軽やかな舞曲が特徴とされるけれど、実際には、ポーランドで革命の機運が高まっていた頃に書かれたもの。もう少し砂埃の香りが出せたら」と思うようになったそうだ。

そしてスウコフスカ・ミゴンもまたワルシャワで学んだ演奏家だ。ポーランドの文化に生きてきた共演者たちと牛田がステージで対話し、何かを受け取ってゆく様子を目の当たりにできるかもしれない。

オーケストラがあわせて演奏するのは、ショパンの約20年後のドイツに生まれたブラームスの交響曲第1番。牛田のいう弦楽器の“深い呼吸”は、もちろんブラームスでも十分に生きてくることだろう。

偉大な指揮者たちと共演を重ねてきた伝統あるオーケストラが、次世代を担う祖国の女性指揮者と届ける新しい音楽、さらなる飛躍への期待が高まる日本の俊英との共演と、注目すべきポイントの多い公演。会場で聴き届けよう。

音楽ライター 高坂 はる香



©Radoslaw Kazmierczak

アンナ・スウコフスカ - ミゴン (指揮)

Anna Sulikowska-Migoń, Conductor

ポーランドのクラクフ生まれ。2022年ラ・マエストラ国際指揮者コンクール優勝。以来、ワルシャワ・フィルをはじめとするポーランドの主要オーケストラと定期的に共演。

2023年グシュタート音楽祭指揮者アカデミーにてネーメ・ヤルヴィ賞を受賞。2022~2024タキ・オルソップ指揮者フェロシップ受賞。

2024年1月にはフィラデルフィア管にデビューし、評論家の絶賛を浴びた。

2024/25年シーズンは、ベルリン市立劇場で『エフゲニー・オネーギン』の新演出12公演を指揮するほか、ヤナーチェク・フィルハーモニー管、アルスター管など次々とデビューを重ねる。これまでに、ベルリン・ドイツ響、ポーランド放送響、パリ室内管、ニース・フィルハーモニー、ドレスデン・フィル、オタワ・ナショナル・アーツ・センター管等と共演。今回が初来日となる。



©Grzegorz Mart

2025年 ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 日本公演

- 8/30(土) ザ・シンフォニーホール
(問) ザ・シンフォニーチケットセンター 06-6453-2333 (火曜定休)
- 9/2(火) 愛知県芸術劇場コンサートホール
(問) 中京テレビクリエイション 052-588-4477
- 9/5(金) 富士市文化会館ロゼシアター 大ホール
(問) ロゼシアター 0545-60-2500
- 9/6(土) 千葉県文化会館
(問) 千葉県文化会館 043-222-0201
- 9/7(日) 北上市文化交流センター さくらホールfeat.ツガワ
(問) さくらホール 0197-61-3500

＜特別割引チケットのお知らせ＞

(ジャパン・アーツびあホールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付)

- ◎学生券 (各ランクの半額/座席の指定が可能) 残席がある場合に限り、6月2日(月) 10:00より受付を開始いたします。
※社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をご提示の上、ご入場下さい。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂く場合がございます。)
- ◎シニア・チケット=公演当日65歳以上の方はS¥14,000、A¥11,000(税込)でお求めいただけます。
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)



©Ariga Terasawa

牛田智大 (ピアノ)

Tomoharu Ushida, Piano

2012年、第16回浜松国際ピアノアカデミー・コンクールにて最年少1位受賞。同年3月、ユニバーサル ミュージックよりCDデビュー。これまでに、ベスト盤を含む計9枚のCDをリリース。リリースしたCDは、2015年「愛の喜び」以降、続けてレコード芸術特選盤に選ばれている。

これまでに国内外の著名指揮者やオーケストラと共演を重ね、全国各地の演奏会で活躍。2024年1月には、トマーシュ・ブラウネル指揮ブラハ交響楽団日本公演に出演。

2018年第10回浜松国際ピアノコンクールにて第2位、併せて聴衆賞およびワルシャワ市長賞を受賞。2019年3月出光音楽賞。2024年リーズ国際ピアノ・コンクール聴衆賞。

ローム ミュージック ファンデーション 2023年度奨学生。江副記念リクルート財団第53回奨学生。

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 Warsaw Philharmonic Orchestra

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団は、1901年新たに建設されたフィルハーモニーホールの柿落しとして最初の公演を行った。指揮は楽団の共同創設者・初代音楽監督兼常任指揮者のエミール・ムリナルスキ、ピアノ独奏はイグナツィ・ヤン・パデレフスキであった。第一次世界大戦前から第二次世界大戦までの間に、ポーランドのみならず、ヨーロッパの音楽界においても主要な団体のひとつとなっていた。第二次世界大戦直後、本拠地フィルハーモニーホールが再建され、楽団には国立管弦楽団の称号が与えられた。これまでにヴィトルド・ロヴィツキ、ポーダン・ヴォディチコ、カジミエシュ・コルト、アントニ・ヴィット、ヤツェク・カズプシク、アンドレイ・ボレイコが芸術監督を務めた。今日、ワルシャワ・フィルは世界的人気と高い評価を確立。ショパン国際ピアノコンクールや“ワルシャワの秋”現代音楽祭でも定期的に演奏を続けている。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。
- ②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④演奏中は入場できません。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥全指定席です。券面に記載された指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話・電子機器等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断で退場いただく場合がございます。

X (@japan_arts) でフォローする